

平成16年は、日本列島も、極樂寺も、いろいろとございました。平成17年は、^いなせとかけ“いなせ”な年になりますよう極樂寺がお檀家の皆様にとって、より一層御満足いただける菩提寺に、存じ上げます。

さて週日のお十夜様に往職が指定布教で不在致しまして、ここにおわび申し上げます。

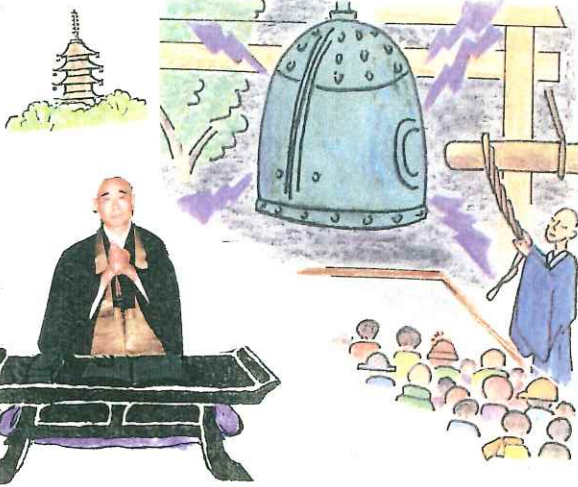
「極樂寺と申します。」と、自己紹介しますと、先方の御寺様方や御檀家の方々から「いい名前ですね。」と言われましてからは、極樂寺の名の重みを、新たに就任7年目を迎え、御檀家の皆様への御期待にそように、私がお寺に生まれたのは、仏法を御檀家の総ての方々に弘めるためであります。私は、浄土宗より伝宗伝戒の加行を受けて35年、「総運社 弘誓慶成」と申します。布教師を志して、30年(本山布教師20年)の間、じっと心に暖めて居ました浄土宗の奥義「なぜお念佛なのか」の総てを五重相伝としてお話し致します。当分の間は1年おきに、1月19日より25日の1週間でお手紙申し上げます。来年の五重相伝は12名様のお参堂で如法にお勤め致します。次回は平成19年で極樂寺開山750年記念五重ですので奮って御参堂賜りませうようお願い申し上げます。

年末にあたりこの一年間、菩提寺に御支援、御協力を賜りました事誠に有難うございました。来年も相変わらずよろしくお願い申し上げます。



お知らせ

ここに居ながら
極樂寺



1月1日(土) 修正会
午前11時の初説教
正午より心ばかりのおせら料理

午前10時30分よりお集り下さい。
本堂にて木魚を打ちながら初念佛を申します。

枕経(納棺)は必ず住みなれた御自宅で御供養致しませう。又どなたに遠方でもまず最初に極樂寺に連絡をいただきたいと思えます。お寺は、ご先祖様がいらっしゃる「第二の実家」であることを忘れなして下さい。

御法事等のお申込みは、日時が重なる場合がございますのであらかじめお寺に御電話お願い致します。その後で御会席の設定をお決め下さい。



書家の吉田武利様(川下地区)より文化祭に出展された作品で「極樂寺にふさわしい」と申され御奉納承りました。心よりお礼申し上げます。御本堂に掲げてござりまするのでご覧下さいませ。



法然上人二十五霊場巡拝 大本山知恩寺 16.11.17日

今回を持ちまして田参行事は満願とさせていただきます。いろいろありがとうございました。

